

昭和 6 1 年 9 月招集

第 3 回館山市議会定例会会議録

館山市議会



# 目 次

## ○第1号（9月12日）

開 会	9
議長の報告	9
議案の配付	9
会議録署名議員の指名	9
会期の決定	9
会議日程の決定	10
議案第52号～議案第58号、認定第1号～認定第8号 （提案理由の説明）	10
延 会	15
本日の会議に付した事件	16

## ○第2号（9月16日）

開 議	20
行政一般通告質問	20
日下 君敏君の質問、当局の応答	20
田沢 勝信君の質問、当局の応答	39
神田 守隆君の質問、当局の応答	55
山中金治郎君の質問、当局の応答	69
散 会	82
本日の会議に付した事件	82

## ○第3号（9月17日）

開 議	85
議案第52号	85
神田 守隆君の質疑、当局の応答	85
委員会付託の省略	89
採決	89
議案第53号～議案第57号	89

神田 守隆君の質疑、当局の応答	9 0
委員会付託	9 1
議案第 5 8 号	9 1
神田 守隆君の質疑、当局の応答	9 1
委員会付託	9 4
請願第 4 号	9 4
説明	9 4
委員会付託	9 6
延 会	9 6
本日の会議に付した事件	9 6

◎第 4 号（9 月 1 8 日）

開 議	1 0 0
認定第 1 号～認定第 8 号	1 0 0
神田 守隆君の質疑、当局の応答	1 0 0
飯田 義男君の質疑、当局の応答	1 1 2
田沢 勝信君の質疑、当局の応答	1 1 7
決算審査特別委員会の設置、付託、委員の選任	1 2 0
延 会	1 2 1
本日の会議に付した事件	1 2 1

◎第 5 号（9 月 2 6 日）

開 議	1 2 6
議案第 5 3 号、議案第 5 4 号、議案第 5 8 号	1 2 7
総務委員会委員長報告	1 2 7
採決	1 2 9
議案第 5 5 号	1 2 9
文教民生委員会委員長報告	1 2 9
採決	1 3 1
議案第 5 6 号、議案第 5 7 号	1 3 1
建設経済委員会委員長報告	1 3 1

採決	1 3 2
請願第 4 号	1 3 2
総務委員会委員長報告	1 3 3
採決	1 3 3
日程の追加・発議案第 3 号	1 3 3
説明	1 3 4
委員会付託の省略	1 3 5
採決	1 3 5
認定第 1 号～認定第 8 号	1 3 5
決算審査特別委員会委員長報告	1 3 5
神田 守隆君の討論	1 4 2
採決	1 4 4
閉 会	1 4 6
本日の会議に付した事件	1 4 6



第 3 回館山市議会定例会会議録  
(第 1 号)





1 昭和61年9月12日(金曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 24名

1番 神田 守隆  
3番 山中金治郎  
5番 横溝 功  
7番 榎本 春光  
10番 川名 正二  
12番 石井 謀  
15番 渡辺 昭夫  
17番 近藤 好雄  
20番 石井 武敏  
22番 林 豊  
24番 流山源次郎  
26番 石井 正

2番 田沢 勝信  
4番 小宮 利夫  
6番 生稻 陸  
9番 福原 勤  
11番 飯田 義男  
14番 伊藤幸太郎  
16番 松下 正己  
19番 黒川 平治  
21番 吉田勇治郎  
23番 伊賀 多朗  
25番 五十嵐 昇  
27番 安西 益男

1 欠席議員 2名

8番 日下 君敏

13番 石井 昌治

1 出席説明員

市長 半澤 良一  
収入役 山田 俊康  
総務部長 飯野 芳郎  
経済部長 安西 良一  
教育委員会会長 高橋 弘之  
教務委員 加藤 利  
選挙管理委員会委員 鈴木 重司  
監査委員 池田 六郎  
農業委員会会長

助役 小倉 澄男  
市長公室長 斉藤 武男  
民生部長 渡辺 弘  
水道課長 石井 敏夫  
教育委員会会長 福原 修  
教務委員 佐藤 輝雄  
選挙管理委員会書記長 橋本 巖利  
監査事務局長

1 出席事務局職員

事務局長 庄司 利光  
書記 鈴木 哲  
書記 熊井 成和

事務局長補佐 兵藤 恭一  
書記 土橋 康彦

1 議事日程(第1号)

昭和61年9月12日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

議案第52号 昭和61年度館山市一般会計補正予算（第4号）の専決処分の承認について

議案第53号 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第54号 字の区域及び名称の変更について

議案第55号 館山市民センター条例の一部を改正する条例の制定について

議案第56号 館山市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第57号 館山市国民宿舎事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第58号 昭和61年度館山市一般会計補正予算（第5号）

日程第4 { 認定第1号 昭和60年度館山市一般会計歳入歳出決算の認定について

認定第2号 昭和60年度館山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第3号 昭和60年度館山市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第4号 昭和60年度館山市と畜場特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第5号 昭和60年度館山市ユースホステル特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第6号 昭和60年度館山市学童災害共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第7号 昭和60年度館山市水道事業特別会計収支

## 決算の認定について

認定第 8 号 昭和 6 0 年度館山市国民宿舎事業特別会計  
収支決算の認定について

開 会 午前 1 0 時 0 4 分

○議長（伊賀多朗君） 本日の出席議員数 2 4 名、これより昭和 6 1 年第 3 回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

## 議長の報告

○議長（伊賀多朗君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第 1 2 1 条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、監査委員から 6 月乃至 8 月実施の監査結果が報告されております。お手元に配付の印刷書により御了承願います。

## 議案の配付

○議長（伊賀多朗君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたさせます。

配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

## 会議録署名議員の指名

○議長（伊賀多朗君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

7 番議員榎本春光君、2 2 番議員林 豊君、以上両君を指名いたします。

## 会期の決定

○議長（伊賀多朗君） 日程第 2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき議会運営協議会の意見は本 9 月 1 2 日から 9 月 2 6 日までの 1 5 日間ということであります。

お諮りいたします。会期を15日間と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(伊賀多朗君) 御異議なしと認めます。よって、会期は9月12日から9月26日までの15日間と決定いたしました。

#### 会議日程の決定

◎議長(伊賀多朗君) 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は、本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営協議会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして大体このようにいたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(伊賀多朗君) 御異議なしと認めます。よって会議日程は決定いたしました。

#### 議案の上程

◎議長(伊賀多朗君) 日程第4、議案第52号乃至議案第58号並びに認定第1号乃至認定第8号を一括して議題といたします。

#### 提案理由の説明

◎議長(伊賀多朗君) これより各議案に対する提案理由の説明を求めます。

(市長半澤良一君登壇)

◎市長(半澤良一君) 本日、ここに第3回市議会定例会を招集いたし、当面する諸案件について御審議をお願いすることといたしました。議員の皆さま方には御多忙のところ御出席をいただき誠にありがとうございます。

今回、提案いたします案件は、条例議案4件、一般議案1件、補正予

算 2 件並びに認定 8 件でございます。

以下、その概要について御説明申し上げます。

まず、議案第 5 2 号昭和 6 1 年度館山市一般会計補正予算（第 4 号）の専決処分の承認についてでございますが、去る 8 月 4 日の台風 1 0 号に伴う豪雨によりまして洲崎御手洗山の治山工事が必要となり、この執行経費についての補正予算を昭和 6 1 年 8 月 2 5 日に、地方自治法第 1 7 9 条第 1 項の規定により専決処分いたしましたので、議会に報告し、その承認を求めようとするものでございます。

内容につきましては、御手洗山の崩壊による土砂流出のため、排土及び水抜き等復旧工事とあわせ災害防止工事を実施するための工事請負費 5 0 0 万円を計上し、総額 9 4 億 9 5 7 7 万 3 0 0 0 円とするものでございます。なお、この財源といたしまして、県支出金で 3 7 5 万円、6 0 年度決算で予想されます剰余金から繰越金で 1 2 5 万円をもって充当しております。

次に、議案第 5 3 号議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、地方自治法の一部を改正する法律及び地方自治法施行令及び地方公営企業法施行令の一部を改正する政令が本年 5 月 3 0 日公布、同日施行されました。

これらの改正により、公有地への土地信託制度が導入されるとともに、不動産の信託の受益権が公有財産として規定され、一定金額以上の受益権の買い入れ又は売り払いについては議会の議決を要することとなりました。

本条例は、これらの改正に伴い、不動産の信託の受益権の買い入れ若しくは売り払いについて規定しようとするものでございます。

次に、議案第 5 4 号字の区域及び名称の変更についてでございますが、これは、県営は場整備事業として、土地改良法第 8 5 条第 1 項の規定により事業を施行し、完了いたしましたので、地方自治法第 2 6 0 条第 1 項の規定により字の区域及び名称を変更しようとするものでございます。

その区域及び名称は、館山市大字長須賀、上野原、大網、安布里、山本、国分、高井の各一部及び大字那古、正木の各一部でございます。

なお、詳細につきましては、説明資料により御了承賜りたいと存じます。

次に、議案第 55 号 館山市民センター条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、今回、館山市民センターの舞台調光設備につきまして、安全性の確保を目的とした老朽設備の改修とあわせて一部機能の改善を図ったことにより、本条例中照明設備の名称を一部改正し、本年 10 月 1 日から施行しようとするものでございます。

次に、議案第 56 号 館山市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について及び議案第 57 号 館山市国民宿舎事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、地方自治法の一部を改正する法律及び地方自治法施行令及び地方公営企業法施行令の一部を改正する政令が本年 5 月 30 日公布、同日施行されたところでございます。

これらの改正により、地方公営企業についても公有地への土地信託制度が導入され、不動産の信託の受益権が公有財産として規定され、一定金額以上のものの信託については予算で定めなければならないこととなりましたので、本市のこれらの条例について改正しようとするものでございます。

次に、議案第 58 号 昭和 61 年度 館山市一般会計補正予算（第 5 号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ 1 億 1 3 2 3 万 3 0 0 0 円を追加し、総額 9 6 億 9 0 0 万 6 0 0 0 円としようとするものでございます。

歳出の主な内容といたしましては、総務費では、去る 7 月 10 日の落雷によりコミュニティセンター高圧受電盤及び関連設備の一部が損傷を受けましたので、この改修工事請負費で 5 2 9 万 4 0 0 0 円、また市税の過年度課税分更正により税収入還付金及び還付加算金で 1 3 0 万円、農林水産業費では、伊戸漁港排水路工事請負費で 7 0 万円、商工費では、観光道路でありますフラワーラインがこのたび日本の道百選に選定されましたので、観光宣伝に資するため沿道 5 カ所に観光表示看板を設置するための工事請負費で 4 0 万円、土木費では、小塚橋橋梁架換工事請負費で 1 2 0 0 万円、これは建設に当たり地質調査を実施いたしました結

果、杭長のほか橋台の構造に変更の必要が生じたことによるものでございます。また、館山棧橋先端破損部分の撤去工事請負費で550万円、館山駅西口地区土地区画整理事業に係る用地の先行取得に伴う建物等の物件調査等委託料で75万5000円、都市計画街路八幡高井線に係る街路用地購入費及び地上物件補償費等で8573万1000円、これは用地購入箇所及び補償対象物件の変更に伴うものでございます。

以上、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げましたが、これらの財源といたしまして、国、県支出金の特定財源で4243万4000円、60年度決算で予想されます剰余金から繰越金等一般財源で7079万9000円をもって充当しようとするものでございます。

次に、認定第1号乃至第8号の諸案件は、いずれも昭和60年度館山市一般会計ほか7特別会計の歳入歳出決算の認定について、地方自治法等の規定に基づき監査委員の意見を付して市議会の認定をお願いするものでございます。

昭和60年度の我が国経済は、国際収支の大幅な不均衡、あるいは年度後半からの急激な円高による影響など、多くの課題を抱えながらも、原油価格の安定、物価の落ち着き等を背景に全体として景気は緩やかながら引き続き拡大の方向を示しました。

国におきましては、調和ある対外経済関係の形成と世界経済活性化への貢献を目指すとともに、内需中心の景気拡大、行財政改革の強力な推進、物価の安定、維持、経済社会の中、長期的な発展基盤の整備等の実現のため、財政の対応力の回復を緊急の政策課題として取り組んでまいりました。しかしながら国債の利払い等に要する経費が最大の歳出項目となるなど財政硬直化の度合いをますます深めている厳しい状況下であり、このため、税制度の抜本的改革に着手すると同時に、国庫補助金の削減をはじめ既存の制度、施策についてさらに徹底した合理化を行ってきたところでございます。

地方財政におきましても、財政体質の改善とそのための行財政改革は、国と同様緊急の課題となっており、内政の大半が地方を通して行われている今日、国、地方を通じた財政資金の効率的運用と行政の減量化が強く要請され、このため税をはじめとする歳入の見直しと同時に、経費全

般につきまして徹底した節減合理化に努めてまいりました。しかし、依然として累積した地方債、地方交付税特別会計借入金残高を抱えており、これらの償還が今後の財政負担となるなど現状は極めて厳しい状況が続いております。

このような国及び地方行財政を取り巻く厳しい環境の中で、本市におきましても、なお一層の行財政改革を推進するとともに、多様化、高度化する住民の要請を的確に受けとめ、節度ある行財政運営と健全財政の確保を基本に、議員各位からいただきました御意見、御提言に十分留意し、「快適なゆとりある生活環境づくり」、「健康でおもいやりのある地域福祉社会づくり」、「豊かな個性をはぐくむ教育文化の環境づくり」、「地域の発展を図るための産業の基盤づくり」を主要施策といたしまして、事務事業の優先順位の厳しい選択を行いながら市民生活と直結する施策を積極的に推進してまいりました。この結果、一般会計におきましては、歳入総額 100 億 388 万余円で、対前年度比 2072 万余円の減、歳出総額では、97 億 2946 万余円で、対前年度比 5454 万余円の減となり、館山港修築工事に係る負担金の繰越明許費 437 万余円を除く実質収支におきまして、2 億 7005 万余円の黒字決算となりました。

また、特別会計におきましては、その運営の合理化、適正化を図りながら独立採算制の確保に努めました。

国民健康保険会計におきましては、昭和 59 年 10 月 1 日より退職者医療制度が創設されたことによりまして、保険給付費は一般被保険者及び退職被保険者等に区分され、本年度より 1 年を通した実績となっております。なお、実質収支におきましては、8207 万余円の黒字となりました。

老人保健会計におきましては、前年度より医療費は伸びたものの、見込みに比べ支払基金交付金及び県負担金の超過交付等によりまして単年度収支では 654 万余円の剰余金を計上いたしました。

水道事業会計におきましては、既存施設の整備拡充のため、佐野浄水場のさく井工事、佐野、犬石間の配水管布設工事を施工したほか夏期における安定給水を確保するため、作名浄水場の配水池増設を予定し、調



査設計の委託を行いました。また、相関式漏水探知装置を購入し、漏水防止の強化と有収率の向上を図りました。

なお、館野、九重両地区の水道拡張工事につきましては、地下水の取水について地元の同意が得られず、やむなく予算の減額をいたしました。収益的収支につきましては、営業収益で料金改定を実施したこと、また営業費用で委託料等の減によりまして1000万余円の純利益を生じましたが、これを前年度繰越欠損金に充て、なお不足する額につきましては翌年度に繰り越すことといたしました。資本的収支につきましては6845万余円の不足が生じ、過年度分損益勘定留保資金で補てんすることといたしました。

国民宿舎事業会計におきましては、安定経営を図るため利用者増大に向け一層の諸サービスに努めてまいりました。しかし、当年度は科学万博の影響等もあり、宿泊利用者数は前年度に比べ3.7%の減となり、収益的収支につきまして1356万余円の純損失となっております。

以上、昭和60年度の決算についてその概要を申し上げましたが、個々の施策につきましては、「決算に係る主要な施策の成果に関する報告」及び「歳入歳出決算事項別明細書」等により御了承賜りたいと存じます。

よろしく御審議のほどお願いいたします。

◎議長（伊賀多朗君） 以上で提案理由の説明を終わります。

延 会 午前10時24分

◎議長（伊賀多朗君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（伊賀多朗君） 御異議なしと認めます。

よって、本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明9月13日から15日まで議案調査のため休会、次会は9月16日午前10時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

この際、申し上げます。一般議案、補正予算についての質疑通告の締

め切りは 9 月 1 6 日正午でありますので申し添えます。

◎本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第 5 2 号乃至議案第 5 8 号、認定第 1 号乃至認定第 8 号